

## 宮崎大学の職員像

宮崎大学は「世界を視野に、地域から始めよう」をスローガンに、学術・文化に関する知的遺産を継承・発展させ、地域社会及び国際社会の発展と人類の福祉の向上に資することを使命としています。これらを実現するためには、職員一人ひとりが能力を最大限に発揮し、共通の目標に向かって英知を結集し邁進する必要があります。そのために、宮崎大学の職員像を次のとおり定めます。

また、宮崎大学の教育理念を実現するためには、組織人として一人ひとりの教員が教育・研究・組織運営・社会貢献に係わり、能力を最大限に発揮し共通の目標に向かって邁進する必要があります。そのために、宮崎大学の教員像を次のとおり定めます。

### 宮崎大学が求める職員像

- ・ 組織における立場や役割を理解し行動できる。  
多種多様な大学の業務において、自分に何ができるのか、常に問題意識を持ち、主体的に取り組むことができる。
- ・ 大学職員としての専門性を発揮できる。  
高等教育機関の一員として地域社会及び国際社会の発展に携わり、日々の研鑽と新しい知識・技術の修得に努め組織に貢献できる。
- ・ 組織人として必要なコミュニケーションをとれる。  
組織人として様々な繋がりの中において、学生、職員、地域住民、すべての人々と信頼関係を築き、社会に貢献できる。

### 宮崎大学が求める教員像

- ・ 本学における教員としての立場や役割を理解し組織に貢献できる。  
教員として、教育・研究・組織運営・社会貢献に係る役割を果たすには、自分に何ができるのか、常に問題意識を持ち、主体的に取り組む行動することができる。
- ・ 本学の教員として教育力・研究力を発揮できる。  
教員として、人材の育成と学術の発展に携わり、教育力と研究力の向上を目指して日々の研鑽に努めその能力を発揮できる。
- ・ 本学の教員として社会貢献ができる。  
教員として、教育の質向上に努め、関係者や地域住民などと協働し、社会に貢献できる。